

思い出のマテリアル④  
**Spaulding博士の愛蔵の『新版・桜切手』**  
 Kenneth J. Brysonさん(アメリカ) ..... 1  
 郵趣風土記～マテリアルでたどる地域郵便史～④ [板橋 祐己]  
**筑波学園局と科学万博局** ..... 8  
 封書10円時期の“記念・特殊切手”の楽しみ④ [横山 裕三]  
**「凹版切手(下)」** ..... 10  
 カラー版 魚木式郵趣④ [魚木 五夫]  
**バランスの原則** ..... 12  
 押さえておきたい“日本切手の壺”④ [山口 充]  
**震災8 銭切手の東京印刷** ..... 16

『完全収録版 さくら日本切手カタログ2026』 ..... 14

**2024年郵趣年表【1月～6月】** ..... 23  
**いよいよ開幕！ STAMP-SHOW2025開催案内** ..... 36

著名人の手紙 ⑮⑧ [新垣 千尋]  
**画家・絵本作家 元永定正** ..... 31  
 郵趣家の書斎 ～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて④ [佐伯 幸一]  
**犬飼英明さん～万博、オリンピック、そして郵趣～** ..... 32  
 JPS研究会発信！ ここに注目！ 収集のポイント②⑩  
**Sweden Standing Lion 1920-1934**  
 [吉田 育生/北欧切手研究会] ..... 34  
 軍事郵便収集の魅力⑩ [玉木 淳一]  
**上海事変 1932** ..... 38  
 今月のミニボックス～みどころ紹介～③  
**第8回魚木式郵趣展** ..... 39  
 風景印ピックアップ②  
**風景印のある簡易郵便局** ..... 40

**編集部おススメ！ 話題の新切手から ⑮⑤** ..... 49  
 ワールドスタンプナウ ②③⑦ [楢山 哲太郎]  
**共同発行に注目** ..... 50  
 『ビジュアル版』(図版ページ) ..... 52  
 『テキスト版』(解説ページ) ..... 65

4月のイベント・スケジュール ..... 18  
 日本新切手ニュース：「花の彩りシリーズ」第4集ほか ..... 20  
 郵趣の目・国内情報：名古屋の初日押印が名古屋西局内の特設会場に変更ほか 25  
 郵趣の目・海外情報：2026年「ヨーロッパ」切手共通図案のデザイン発表ほか 27  
 切手の博物館ニュース：「民族の装い」展ほか ..... 29  
 BOOKS：「EXPO'70 日本万国博切手資料集 第2版」、文献紹介「天野文庫」 ..... 41  
 読者のページ おたより喫茶室 ..... 42

「JAPEX記念出版物」案内 ..... 75  
 2025年度研究発表会(ミニボックス)開催日程/「全国ミニ切手展」案内 ..... 76  
 STAMP-SHOW2025ディーラーズブース一覧 ..... 77  
 研究会一覧/研究会・支部定例会 ..... 78  
 開催録/次号予告ほか ..... 79  
 公益財団法人日本郵趣協会のご案内 ..... 80

巻頭言

郵趣MYコレクション展2025

『郵趣』1月号の巻頭言で書きましたように、日本郵趣協会の3つの方針のうち、今年は「郵趣のダイバーシティ拡大」に特に力を入れていきます。そのひとつが、STAMP-SHOW2025での新しい切手展「郵趣MYコレクション展2025」になります。

郵趣MYコレクション展は、「郵趣の多様性を楽しむ令和の切手展」というコンセプトで、自由な発想で作られた郵趣作品による非競争切手展です。従来のトピカル切手展とフリースタイル切手展を発展させ、出品可能フレーム数を1～8フレームと拡大した上で、多様な部門からの出品を可能としています。非競争展ですので、各作品へのメダル授与や点数の付与はありませんが、選考委員がグランプリと特別賞を選考し、全作品に奨励コメントをフィードバックします。

このような新たなスタイルの切手展にどの程度ご出品頂けるか不安の声もありましたが、50作品111フレームもの作品が集まりました。独自の発想で自由な作品を展示されたい方が多くいらっしゃる事が確認できました。作品タイトルを拝見すると多種多様で、出品者のみなさんの郵趣に対するこだわりと愛が伝わってきます。JAPEXとともに全国の会員の皆様が応募できる公募展として、来年度以降も多くの皆様にご出品頂きたいと考えております。

STAMP-SHOW2025では、企画展示「昭和100年」もあり、従来以上に幅広い郵趣作品を楽しめる展覧会となっています。展覧会への参加が、今から楽しみです。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

同僚や家族と会話をしながら、コーヒーやお茶と一緒に甘いお菓子を楽しむ時間「フィーカ」(63・71分)は、スウェーデンの休憩文化です。心身のリフレッシュだけでなく、会話を楽しんで周囲との円滑な関係を築くという点も重視され、同国では一日に数回とられるほど深く根付いた習慣です。切手は、そのあたたかなひとときを表現しています。

◆「拝見！10枚の愛蔵コレクション」切手女子流「切手の楽しみ方」は次号以降に掲載いたします。